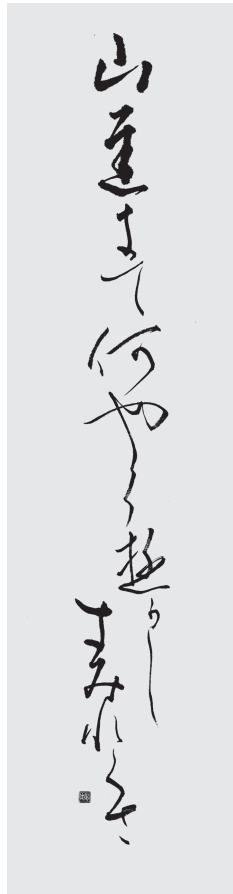


# 今月の 最優秀作品

扁額

かな条幅  
厚木 勝崎ほのか たつぶりの墨量で静かに書きはじめ、伸びやかな運筆で爽やかさを感じさせる格調高い作品に仕上がった。(選評 八尋 光華)



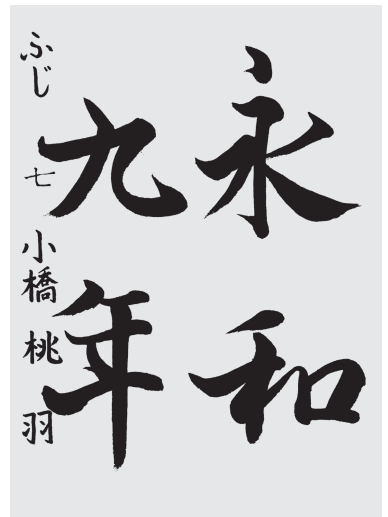
ペン  
南平 大野 莉緒 伸びやかで力まず巧みにペンが動いている。行書の気脈が通り連綿線も美しい。修練の賜物。漢字とかなのバランスも良い。(選評 山崎 貴子)

南平	教室	八	段 <small>名 氏(楷書)</small>	大野	莉緒	級
飛鳥時代、中国より朝鮮半島を 経て漢字が伝わった。法華義疏は 我が国最古の肉筆といわれる。						



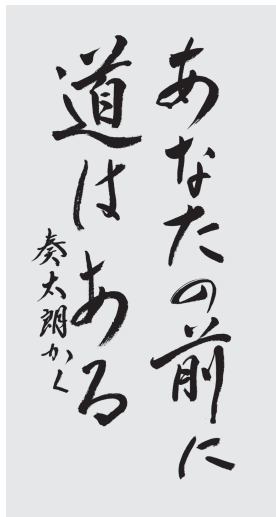
久青 鈴木 駿矢  
練習の成果が表われた自然な書き振りで筆脈も出て生き生きとした作品となった。解説を良く研究し、章法も良く考えた力作。(選評 鈴木 華邑)

漢字半紙



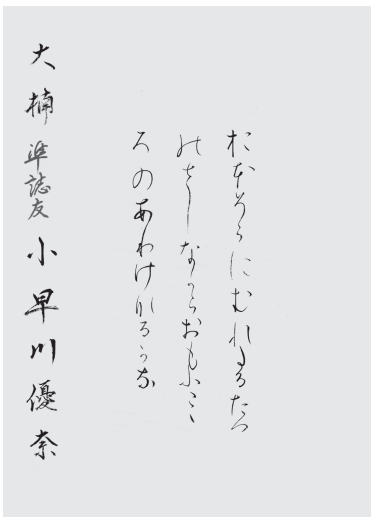
ふじ  
七  
小橋  
桃羽

ふじ 小橋 桃羽  
王法による清澄な書線が光る。緩急抑揚のある運筆と細部まで丁寧再現された結体が生んだ見応えのある臨書作品。(選評 小島 風治)



かな半紙

清月 矢嶋奏太郎  
魯迅の名言を素直に淡々と書き上げた。紙面に対しての文字の大きさ、配置も良くお見事。自然な運筆が心地良く素晴らしい。(選評 中村 紫泉)



大楠 小早川優奈  
墨の濃淡が美しく、渴筆部でも筆がよく立っている。伸びやかな運筆により自然な太細が表現できている。行の流れも良い臨書作品。(選評 井上 螢湖)



◇ 今月の優秀作品 ◇

広田 七 高橋 幸 菜  
九 永 和  
年 和

青木 朝美  
九 永 和  
年 和

久青 新井 純 怜  
九 永 和  
年 和

國友 庵原 梨 里 花  
九 永 和  
年 和

大楠 祐 友 矢ノ口 由 実  
九 永 和  
年 和

明成 七 段 中島 こころ  
九 永 和  
年 和

日比 八 梶 井 彩 花  
九 永 和  
年 和

秀菜 山賀 心 遥  
九 永 和  
年 和

文月 伴 詠 花 堀 井 里 穂  
九 永 和  
年 和

二和 土門 里 紗  
九 永 和  
年 和

一 一 七 居 新 綾 音  
九 永 和  
年 和

玉弥 八 鶴 飼 良 行  
九 永 和  
年 和

山田 八 筋 野 愛 菜  
九 永 和  
年 和

紅 越 田 詠 花 千 葉 陽 葵  
九 永 和  
年 和

桶川 山 崎 咲 音  
九 永 和  
年 和

書 心 七 島 中 沙 音  
九 永 和  
年 和

書 芸 本 田 朱 莉  
九 永 和  
年 和

毛 八 八 鈴 木 礼 菜  
九 永 和  
年 和

赤 間 準 詠 友 瀬 戸 口 乃 々 香  
九 永 和  
年 和

羊 澤 詠 友 五 十 嵐 愛 未  
九 永 和  
年 和

いろ 七 古 堅 友 菜  
九 永 和  
年 和

国 寺 友 窪 田 優 里  
九 永 和  
年 和

奈 良 小 田 中 亞 沙  
九 永 和  
年 和

ハル 準 詠 友 鈴 木 晴 花  
九 永 和  
年 和

檜 原 準 詠 友 小 林 史 弥  
九 永 和  
年 和

桂書 四 兵藤 有紗 桃李 成蹊	印西 五 山本 風香 永和 九年	子安 五 宮部 京子 永和 九年	金新 六 安藤 怜央 永和 九年	泉花 六 丸山 志奈 永和 九年
小峯 甲代 瑛志 桃李 成蹊	前田 中川 文乃 桃李 成蹊	和五 吉田 紫乃 永和 九年	瀬戸口 心実 永和 九年	三学 六 渡武藤 唯 永和 九年
三志 四 小高 良子 桃李 成蹊	向原 加瀬 綾 菜 桃李 成蹊	一園 二之宮 莉杏 永和 九年	榆 澤 井 唯 永和 九年	陽翠 六 三善 ゆりか 永和 九年
そら 神田 愛 桃李 成蹊	英花 菊澤 ひなた 桃李 成蹊	若林 五太 田航希 永和 九年	OK 平林 虹夏 永和 九年	湯 六 泉明日香 永和 九年
法水 泉家 朋子 桃李 成蹊	北沢 田島 梨香 桃李 成蹊	キソ 五 青木 悠悟 永和 九年	五 稲垣 幸佳 永和 九年	寺崎 清 水 愛咲 永和 九年

<p>日吉 松本彩佳</p> <p>成桃 蹊李</p>	<p>小平 関川ひのり</p> <p>成桃 蹊李</p>	<p>福岡二 植口さくら</p> <p>成桃 蹊李</p>	<p>桃牙三 馬屋原真衣</p> <p>成桃 蹊李</p>	<p>五香 小太刀佳世</p> <p>成桃 蹊李</p>
<p>杏 小山田新汰</p> <p>桜枝 垂</p>	<p>紅糸初段 大戸麻緒</p> <p>成桃 蹊李</p>	<p>秋田 黒崎愛乃</p> <p>成桃 蹊李</p>	<p>湖月三段 直井心菜</p> <p>成桃 蹊李</p>	<p>大井三 池田紗蘭</p> <p>成桃 蹊李</p>
<p>栄友 金子結愛</p> <p>桜枝 垂</p>	<p>浦口瑪央</p> <p>成桃 蹊李</p>	<p>稲毛二 原佳音</p> <p>成桃 蹊李</p>	<p>人三三 塚本和瓶</p> <p>成桃 蹊李</p>	<p>天祐三 別府風佳</p> <p>成桃 蹊李</p>
<p>二松 後関愛結</p> <p>桜枝 垂</p>	<p>清柳初 木村柚衣佳</p> <p>成桃 蹊李</p>	<p>祥穂二 米屋愛希</p> <p>成桃 蹊李</p>	<p>小笹二 櫻木晴斗</p> <p>成桃 蹊李</p>	<p>松本三 牧野愛叶</p> <p>成桃 蹊李</p>
<p>楓 八木穂乃佳</p> <p>桜枝 垂</p>	<p>小絹 横田美風</p> <p>成桃 蹊李</p>	<p>加茂初田 浦凜のん</p> <p>成桃 蹊李</p>	<p>三輪二 石坂諳乃</p> <p>成桃 蹊李</p>	<p>佐藤 優斗</p> <p>成桃 蹊李</p>

今月の優秀作品

福岡七

本田結菜

たかやうくにむれりもたつ  
けぞなつちおもしんこ  
んのあわけりるるる

花の香や

嵯峨村とよひ  
まゆと葉

頭城三 細井陽加里

花の香や

嵯峨村とよひ  
まゆと葉

加茂初 田浦凜のん

いろはにほへ  
とちりねるを

かに 杉山唯乃

ふみ

五 丹下桜弥

たかやうくにむれりもたつ  
れぞなつちおもしんこ  
んのあわけりるるる

花の香や

嵯峨村とよひ  
まゆと葉

清月二 矢嶋奏大朗

いろはにほへ

とちりねるを

ハル 小坂穂花

いろはにほへ  
とちりねるを

品濃 山崎愛奈

花の香や

嵯峨村とよひ  
まゆと葉

栗丘四 吉野 暁

花の香や

嵯峨村とよひ  
まゆと葉

上上初 居軒綾音

いろはにほへ

とちりねるを

三志 中村美結

いろはにほへ  
とちりねるを

池田陽菜

花の香や

嵯峨村とよひ  
まゆと葉

玉吉三 田中愛紗

花の香や

嵯峨村とよひ  
まゆと葉

藤原初 小野優月

いろはにほへ

とちりねるを

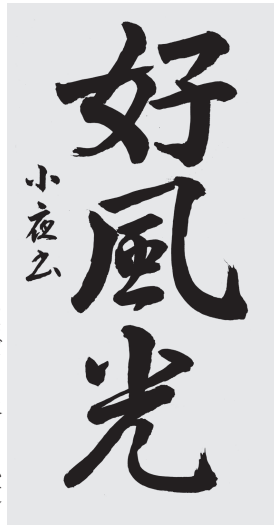
大井 高橋優衣

いろはにほへ  
とちりねるを

岐七 黒井彩心



仙水 安倍 歩花



あおば 堺 小夜



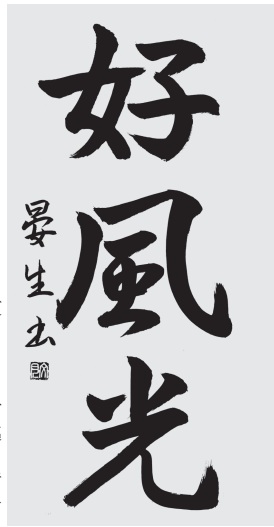
二和 土門 里紗



書友 堀本 夏美



東海 中野 蓮介



文月 打越 晏生



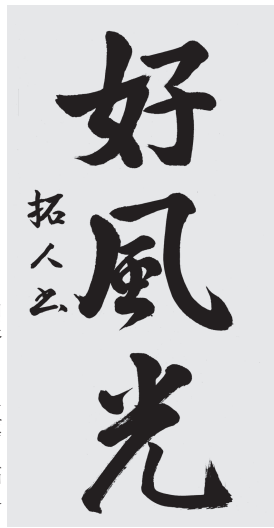
せと 渡邊 沙南



栗丘 土屋 芽生



羊 五十嵐愛未



山根 塩澤 拓人



秀景 幸平 美桜



梅島 小柳 羽澄

今月の優秀作品

山道よて何やう遊あそびたれを

山道よて何やう遊あそびたれを

かすみたる海

心結りく

かすみたる海

咲喜りく

かすみたる海

満志く

かすみたる海

心優り

白根 眞柄 心結

そり 外海 咲喜

秋月 窪田 瑞恵

新井 福田 心優

かすみたる海

洗りく

かすみたる海

美和り

あなたの前  
道はある

初奈り

あなたの前  
道はある

愛珠り

青二 水野 洗

三志 増山 美和

小峯 石黒 初奈

山本 片野 愛珠

あなたの前  
道はある

能見 ひなたり

あなたの前  
道はある

葉月り

あなたの前  
道はある

沙南り

あなたの前  
道はある

綾音り

能見 松村ひなた

大楠 酒井 葉月

せと 渡邊 沙南

II 居軒 綾音

あなたの前  
道はある

幸希り

あなたの前  
道はある

純伶り

あなたの前  
道はある

ニ結り

あなたの前  
道はある

優里り

游心 秋山 幸希

久青 新井 純伶

若林 青木 結奈

陽翠 横山 優里

今月の優秀作品

雀来て  
障子にうごく  
花の影

佳三  
長谷川文佳

雀来て  
障子にうごく  
花の影

の川  
藤田菜奈美

雀来て  
障子にうごく  
花の影

一陽  
大塩蕾花

雀来て  
障子にうごく  
花の影

ふじ  
坂本莉奈

雀来て  
障子にうごく  
花の影

品濃  
高梨楓志

雀来て  
障子にうごく  
花の影

松原  
益子倅颯

雀来て  
障子にうごく  
花の影

平泉  
岩瀬未未

雀来て  
障子にうごく  
花の影

英花  
姫野菜結

雀来て  
障子にうごく  
花の影

仙水  
田中杏莉沙

雀来て  
障子にうごく  
花の影

大部  
安井心菜

飛鳥時代、中国より朝鮮半島を  
経て漢字が伝わった。「法華義疏」は  
我が国最古の肉筆といわれる。

蘭友  
八段 氏名 中尾 絹花

飛鳥時代、中国より朝鮮半島を  
経て漢字が伝わった。「法華義疏」は  
我が国最古の肉筆といわれる。

姫春  
八段 氏名 中山 文乃

飛鳥時代、中国より朝鮮半島を  
経て漢字が伝わった。「法華義疏」は  
我が国最古の肉筆といわれる。

玉弥  
八段 氏名 村井 裕菜

飛鳥時代、中国より朝鮮半島を  
経て漢字が伝わった。「法華義疏」は  
我が国最古の肉筆といわれる。

曾水  
八段 氏名 山下 真汰

飛鳥時代、中国より朝鮮半島を  
経て漢字が伝わった。「法華義疏」は  
我が国最古の肉筆といわれる。

小笹  
八段 氏名 鬼塚 結衣

飛鳥時代、中国より朝鮮半島を  
経て漢字が伝わった。「法華義疏」は  
我が国最古の肉筆といわれる。

大楠  
八段 氏名 樽本 結衣

飛鳥時代、中国より朝鮮半島を  
経て漢字が伝わった。「法華義疏」は  
我が国最古の肉筆といわれる。

永岳  
八段 氏名 池 音葉

飛鳥時代、中国より朝鮮半島を  
経て漢字が伝わった。「法華義疏」は  
我が国最古の肉筆といわれる。

公津  
七段 氏名 米山 海音

飛鳥時代、中国より朝鮮半島を  
経て漢字が伝わった。「法華義疏」は  
我が国最古の肉筆といわれる。

ハル  
七段 氏名 鈴木 晴花

飛鳥時代、中国より朝鮮半島を  
経て漢字が伝わった。「法華義疏」は  
我が国最古の肉筆といわれる。

紅葉  
七段 氏名 城田 彩也香

飛鳥時代、中国より朝鮮半島を  
経て漢字が伝わった。「法華義疏」は  
我が国最古の肉筆といわれる。

佳心  
七段 氏名 清水 まひろ

飛鳥時代、中国より朝鮮半島を  
経て漢字が伝わった。「法華義疏」は  
我が国最古の肉筆といわれる。

楓  
七段 氏名 五島 聡

飛鳥時代、中国より朝鮮半島を  
経て漢字が伝わった。「法華義疏」は  
我が国最古の肉筆といわれる。  
松飛 七 三三 齋須 未 徠

飛鳥時代、中国より朝鮮半島を  
経て漢字が伝わった。「法華義疏」は  
我が国最古の肉筆といわれる。  
久青 六 八 新井 純 怜

飛鳥時代、中国より朝鮮半島を  
経て漢字が伝わった。「法華義疏」は  
我が国最古の肉筆といわれる。  
竹花 六 三 神馬 向日 葵

飛鳥時代、中国より朝鮮半島を  
経て漢字が伝わった。「法華義疏」は  
我が国最古の肉筆といわれる。  
川園 六 三 北山 賀 子

飛鳥時代、中国より朝鮮半島を  
経て漢字が伝わった。「法華義疏」は  
我が国最古の肉筆といわれる。  
佐倉 六 三 貞 批 桜 弥

飛鳥時代、中国より朝鮮半島を  
経て漢字が伝わった。「法華義疏」は  
我が国最古の肉筆といわれる。  
番桜 六 三 盛崎 ひかり

飛鳥時代、中国より朝鮮半島を  
経て漢字が伝わった。「法華義疏」は  
我が国最古の肉筆といわれる。  
夕 六 三 高木 瑞 乃

飛鳥時代、中国より朝鮮半島を  
経て漢字が伝わった。「法華義疏」は  
我が国最古の肉筆といわれる。  
桂書 六 三 須藤 奈々花

飛鳥時代、中国より朝鮮半島を  
経て漢字が伝わった。「法華義疏」は  
我が国最古の肉筆といわれる。  
紅起 五 三 本谷 実 知

飛鳥時代、中国より朝鮮半島を  
経て漢字が伝わった。「法華義疏」は  
我が国最古の肉筆といわれる。  
書芸 五 三 赤星 渚 実

飛鳥時代、中国より朝鮮半島を  
経て漢字が伝わった。「法華義疏」は  
我が国最古の肉筆といわれる。  
有処 五 三 笠原 里 桜

飛鳥時代、中国より朝鮮半島を  
経て漢字が伝わった。「法華義疏」は  
我が国最古の肉筆といわれる。  
令和 五 三 渡部 令 也

飛鳥時代、中国より朝鮮半島を  
経て漢字が伝わった。「法華義疏」は  
我が国最古の肉筆といわれる。  
ふじ 四 三 中田 千 愛

飛鳥時代、中国より朝鮮半島を  
経て漢字が伝わった。「法華義疏」は  
我が国最古の肉筆といわれる。  
文月 四 三 岩淵 華 奈

飛鳥時代、中国より朝鮮半島を  
経て漢字が伝わった。「法華義疏」は  
我が国最古の肉筆といわれる。  
和同 四 三 遠藤 叶 笑

飛鳥時代、中国より朝鮮半島を  
経て漢字が伝わった。「法華義疏」は  
我が国最古の肉筆といわれる。  
津島 三 三 糟谷 颯 太

飛鳥時代、中国より朝鮮半島を  
経て漢字が伝わった。「法華義疏」は  
我が国最古の肉筆といわれる。  
能見 三 三 岩崎 希 美

飛鳥時代、中国より朝鮮半島を  
経て漢字が伝わった。「法華義疏」は  
我が国最古の肉筆といわれる。  
大道 三 三 本多 琴 音

飛鳥時代、中国より朝鮮半島を  
経て漢字が伝わった。「法華義疏」は  
我が国最古の肉筆といわれる。  
世と 二 三 安田 祥 太 朗

飛鳥時代、中国より朝鮮半島を  
経て漢字が伝わった。「法華義疏」は  
我が国最古の肉筆といわれる。  
陽光 二 三 大坪 頼 仁

飛鳥時代、中国より朝鮮半島を  
経て漢字が伝わった。「法華義疏」は  
我が国最古の肉筆といわれる。  
豊岡 二 三 阿部 真 美

飛鳥時代、中国より朝鮮半島を  
経て漢字が伝わった。「法華義疏」は  
我が国最古の肉筆といわれる。  
清苑 初 三 田仲 優 菜

飛鳥時代、中国より朝鮮半島を  
経て漢字が伝わった。「法華義疏」は  
我が国最古の肉筆といわれる。  
淀水 初 三 塚井 奏 恵

飛鳥時代、中国より朝鮮半島を  
経て漢字が伝わった。「法華義疏」は  
我が国最古の肉筆といわれる。  
東千 初 三 尚橋 愛 米

梅島	新年度	新年度
高木綾子	花冷え	花冷え
	昭和	昭和

書友	新年度	新年度
堀本夏美	花冷え	花冷え
	昭和	昭和

書芸	新年度	新年度
中村菜々美	花冷え	花冷え
	昭和	昭和

大楠	新年度	新年度
矢ノ口ゆま	花冷え	花冷え
	昭和	昭和

秀景	新年度	新年度
山田紗李	花冷え	花冷え
	昭和	昭和

蘭友	新年度	新年度
佐々木美音	花冷え	花冷え
	昭和	昭和

山口濃	筆、墨、硯紙は文房四宝と呼ばれる。特に大切なものである。
小原衣織	
名	

三志	筆、墨、硯紙は文房四宝と呼ばれる。特に大切なものである。
小網信子	
名	

フジ	筆、墨、硯紙は文房四宝と呼ばれる。特に大切なものである。
齋藤結心	
名	

子安	筆、墨、硯紙は文房四宝と呼ばれる。特に大切なものである。
村上結泉	
名	

船堀	筆、墨、硯紙は文房四宝と呼ばれる。特に大切なものである。
市川麻侑	
名	

明鳳	筆、墨、硯紙は文房四宝と呼ばれる。特に大切なものである。
清家未来	
名	

栄友	筆、墨、硯紙は文房四宝と呼ばれる。特に大切なものである。
金子結愛	
名	

小網	筆、墨、硯紙は文房四宝と呼ばれる。特に大切なものである。
荒井典華	
名	

<平かな一字書>

<漢字一字書>

大楠  
中村  
滯



白根  
内山  
真穂



書芸  
松井  
眞子



景水  
弓野  
うた



そり  
村田  
結菜



紅  
畑中  
咲希



湘花  
阿部  
里衣紗



恵那  
田中  
琉唯



大楠  
矢ノ口  
ゆま



そり  
坂本  
真優果



大楠  
齋藤  
心音



大楠  
坂本  
ちはる



大楠  
梅本  
結衣



書芸  
本田  
朱莉



仙水  
種田  
奏佑



沖繩  
平良  
空



今月の優秀作品